

4. 工学部 建築学科

4.1 建築専攻

4 年 次	人間科学科目群	卒業研究	卒業研究	セミナー1、2	自由科目		
	日本文学A、B 外国文学A、B 哲学A、B 文化人類学A、B 歴史学A、B 心理学A、B 対人関係論A、B 教育原理 教育心理学 比較政治学A、B 政治学A、B 経済学A、B 法学A、B 社会学A、B 統計学A、B 教育社会学 健康科学A、B 認知科学A、B 環境科学A、B 自然科学概論A、B	展開科目	【エンジニアリング系】 建築物の構造システムを適切に設計するために必要な構造・材料学の応用法、施工・管理の実際に役立つ技術や知識を習得します。 維持・保全工学 振動と塑性解析 構造設計演習 鉄筋コンクリート構造演習 ★建築測量学同実習 ☆建築生産1、2 カとデザイン (☆印は選択必修)		【デザイン系】 機能的にも造形的にも優れた建築物を設計するための計画理論やデザインの論理、快適な空間の提供と環境問題の解決に必要な環境工学の知識を習得し、併せてこれらの具現化に必要な表現能力を養います。 建築設計4、5 建築デザイン論 都市計画 行動空間学 空間文化論 インターンシップ 建築企画論 まちづくり論 建築デザイン史 環境評価演習 環境心理学		教職関連科目です。卒業に必要な卒業単位に含まれません。 幾何学1、2 数理統計学1、2 応用解析1、2、3、4 線形代数3 代数系入門 現代物理学1、2 職業指導1、2 ドイツ語入門1、2
		専門基礎科目群	基幹科目		専門基礎科目		
	ファースト・イヤー・ 세미나 基礎英語グラマー1、2 基礎英語リーディング1、2 コミュニケーション 英語1、2、3、4 健康科学演習A、B	建築物の施工及び設計を担う技術者に必要とされる構造、材料、計画、デザイン、環境の各学問分野の基礎的事項を習得します。 【必修科目】 建築・インテリア図法実習1、2 建築計画1、2 建築遺産A、B 建築設備 建築材料 構造力学1、2 コンクリート系構造 建築・インテリア入門 세미나 (★印はエンジニアリング系展開科目「建築測量学同実習」との選択必修) 【選択科目】 造形基礎実習 建築環境材料 骨組の解析法 建築設計1、2、3 建築法規 環境工学1、2、3 建築構法 力と形演習 鋼構造 ★構造・材料実験 建築デザイン基礎実習 建築の仕組み		【情報系教育科目】 情報リテラシ 建築CAD1、2 建築統計処理 建築プレゼンテーション演習 コンピュータを使って、データを正確に解析し、必要な情報を引き出してまとめ、情報発信できる能力を養成します。			
3 年 次	社会・自然・人間と科学技術とを調和させるための幅広い知識を修得し、技術者に必要な教養を身につけます。	専門基礎科目群	自由科目		人間科学科目		
2 年 次		【自然科学教育科目】 化学1、2 基礎物理A、B 線形代数1、2 【工学系基礎教育科目】 建築基礎数理1、2 力学1、2、3 数学基礎 解析学1、2、3 常微分方程式 数学等の基礎知識を学び、基幹科目と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につけます。	自由科目			基礎英語セミナー 基礎数学セミナー 基礎理科セミナー 大学での学習を始めるための基礎を固める科目です。卒業研究の開始要件になります。	
1 年 次							

4.2 インテリアデザイン専攻

4 年 次	人間科学科目群	卒業研究	卒業研究	セミナー1、2	自由科目	
	日本文学A、B 外国文学A、B 哲学A、B 文化人類学A、B 歴史学A、B 心理学A、B 対人関係論A、B 教育原理 教育心理学 比較政治学A、B 政治学A、B 経済学A、B 法学A、B 社会学A、B 統計学A、B 教育社会学 健康科学A、B 認知科学A、B 環境科学A、B 自然科学概論A、B	展開科目	インテリア空間をデザインするための論理、快適な空間の創造に必要な環境の知識を習得し、併せてこれらの具現化に必要な表現能力を養います。			教職関連科目です。卒業に必要な卒業単位に含まれません。
		専門基礎科目群	インテリア空間をデザインするための論理、快適な空間の創造に必要な環境の知識を習得し、併せてこれらの具現化に必要な表現能力を養います。 維持・保全工学 ☆建築生産1、2 ★建築測量学同実習 (☆印は選択必修)			自由科目
	ファースト・イヤー・ 세미나 基礎英語グラマー1、2 基礎英語リーディング1、2 コミュニケーション 英語1、2、3、4 健康科学演習A、B	基幹科目	インテリアデザインに必要とされる構造、材料、計画、デザイン、環境の各学問分野の基礎的事項を習得します。			専門基礎科目
社会・自然・人間と科学技術とを調和させるための幅広い知識を修得し、技術者に必要な教養を身につけます。	【自然科学教育科目】 化学1、2 基礎物理A、B 線形代数1、2 【工学系基礎教育科目】 建築基礎数理1、2 力学1、2、3 数学基礎 解析学1、2、3 常微分方程式	【必修科目】	建築・インテリア図法実習1、2 造形基礎実習 インテリア設計1、2、3 インテリアデザイン基礎実習 インテリア計画1、2 建築法規 建築遺産A 建築・インテリア入門 세미나	環境工学1、2、3 建築設備 建築の仕組み 建築構法 力と形演習 構造力学1、2 建築材料 ★構造・材料実験	自由科目 人間科学科目	基礎英語セミナー 基礎数学セミナー 基礎理科セミナー 大学での学習を始めるための基礎を固める科目です。卒業研究の開始要件になります。
2 年 次			【選択科目】	建築遺産B 建築環境材料 インテリアエレメント演習1、2 デザインマネジメント演習1、2		
1 年 次			(★印は展開科目「建築測量学同実習」との選択必修)			

4.3 土木・環境専攻

4 年 次	日本文学A, B 外国文学A, B 哲学A, B 文化人類学A, B 歴史学A, B 心理学A, B 教育原理 教育心理学 政治学A, B 経済学A, B 法学A, B 社会学A, B 社会調査 の方法A, B 地域研究A, B 教育社会学 健康科学A, B 認知科学A, B 環境科学A, B 地球科学A, B 行動生物学A, B 自然科学概論A, B リベラルアーツ 実践演習A, B 教養総合講座A, B 国際事情	卒業研究 卒業研究 技術者倫理, 都市環境総合ゼミ1~3			自由科目
		展開科目			教職関連科目等 である。卒業に 必要な単位に含 まれないが、下 線のゼミは卒業 研究履修基準に 関わる。
3 年 次	地域研究A, B 教育社会学 健康科学A, B 認知科学A, B 環境科学A, B 地球科学A, B 行動生物学A, B 自然科学概論A, B リベラルアーツ 実践演習A, B 教養総合講座A, B 国際事情	[社会基盤デザイン系]	[都市・環境システム系]	[デザイン・マネジメント系]	
		<p>構造システムの設計・施工・管理の実務に役立つ応用法, および, 景観や環境に配慮した構造デザインに必要な構造工学を修得する。都市環境の地盤材料を適切に評価できる能力を養う。</p> <p>鋼構造デザイン工学 RC構造デザイン工学 維持管理工学 都市地盤環境学 地盤設計技術 都市環境実験A</p>	<p>水環境を保全し, 都市の環境問題を解決する能力を養う。都市や道路, 鉄道等, 社会基盤施設の計画立案とその評価手法を修得する。</p> <p>環境河川工学 環境マネジメント 流域水文学 資源循環工学 地域・都市計画 交通計画 輸送システム 都市環境実験B</p>	<p>都市環境を設計・施工・管理して, 施工管理技術士の資格取得につながる応用力を養う。多様化する環境問題の解決に必要な環境管理技術の総合的知識を修得する。</p> <p>建設技術 まちづくり関係法規 建設マネジメント 都市防災システム 道路デザイン 環境アセスメント実習 都市開発プラン実習 エクセレント 세미나 インターシップ(学外研修) 道路空間設計</p>	[人間科学科目] 基礎英語ゼミナ [専門基礎科目] 基礎数学ゼミナ 基礎理科ゼミナ
2 年 次	健康科学演習A, B コミュニケーション英語1~4 基礎英語リーディング1, 2 基礎英語グラマー1, 2 ファーストイヤーゼミ	専門基礎科目			[情報系教育科目] 基礎情報処理 CAD演習1 CAD演習2 GIS基礎 VR基礎 応用数学 応用情報処理
		基幹科目			
1 年 次	人間科学科目 社会・自然・人間と科学技術とを調和させるための幅広い知識を修得し, 技術者に必要な教養を身につける。	数学等の基礎知識を学び, 基幹科目計と展開科目を容易に理解できるための基礎力を身につける。			コンピュータを使 って, データを正 確に解析し, 工学 的に考察し, 必要 な情報を引き出し て蓄え, まとめ, 情報発信できる 能力を養成する。
		<p>[自然科学教育科目] 化学1 化学2 基礎物理A 基礎物理B 線形代数1 線形代数2</p> <p>[工学基礎教育科目] 数学基礎 解析学1 解析学2 解析学3 力学1 力学2 力学3 基礎工学実験 常微分方程式</p> <p>基礎数理解演習1 基礎数理解演習2</p>	<p>[必修基幹科目] 形と力1 形と力2 建設材料学 土と地盤 地盤工学 水理学1 環境学基礎 計画数理 測量学1 測量実習 都市環境設計</p> <p>[動機付科目] 土木・環境入門ゼミナ 都市環境プロジェクト</p> <p>[選択基幹科目] 構造システム解析学 環境地質学 水理学2 都市衛生システム 都市環境プランニング 測量学2 環境生態学 ランドスケープ設計 ビオトープ設計</p>	<p>社会基盤づくりと環境保全を担う技術者に必要とされる構造力学, 土・材料学, 計画, 水理学, 測量学等について基礎力を養う。</p>	